

福井県美浜町。日本有数の原発銀座で  
「希望の木」を植え続ける男性と母、そして妻。  
40年の軌跡。原子力村、電源の地に生きる。

# 40年

## 紅どうたん 咲く村で

岡崎まゆみ 監督作品

出演：松下照幸、松下ひとみ・他

製作・配給：フォーエムフィルムズ

2019年 / 102分 / BD / 16:9 / 日本 / ドキュメンタリー

撮影：武田倫和 / 編集：秦岳志 / 整音：川上拓也 / 音楽：アラタ

題字：福本酒心 / 宣伝デザイン：広瀬之宏・川端一実

<https://benidoudan.themedia.jp>



2011年3月、福島第一原発事故が発生。  
日本は、原発再稼働か、廃炉かで揺れた。  
原発立地地域は「原発があること」の不安と、原発が無くなることへの不安に揺れていた。  
8年がたった。再稼働もしかなかったが、「現状容認」の空気が時代を覆う。  
しかし、40年以上、原発立地村でひとり闘い続けてきた男性は、やっぱり今も闘い続けている。  
嫌われてもかまわない。負け続けても諦めない。  
なぜ彼は、闘い続けることができるのだろうか？





嫌われてもかまわない。  
負け続けても諦めない。  
原子力村、電源の地に生きる。

# 40年

紅どうだん咲く村で

岡崎まゆみ 監督作品

出演：松下照幸、松下ひとみ・他



2011年3月11日の東日本大震災・福島第一原発事故後初めての再稼働計画反対の



美浜原発1号機 1970年運転開始  
美浜原発2号機 1972年運転開始



たんばく質・脂肪等が微生物によって分解されメタンガスになります



▼ 推薦者のことば

〈原一男：映画監督〉

自分が生まれ育った風土を愛し、終の住処と決めた地に、原発は不要だ。一人の庶民の反原発という生き方に共感した作者は、愚直なまでに主人公にピタリと密着する。主人公を愛したからこそ撮れるドキュメンタリーの魂に心打たれる純粋な作品である。

〈鈴木邦男：作家・一水会顧問〉

「撮ったらすぐにでも世に出したい」映画をつくる人なら誰もがそう思う。でも、岡崎監督は7年も耐えた。グッと堪えて撮り続けた。それがよかった。「いま」見るからこそ考えさせられるシーンが幾つもある。涙もろい主人公の人柄も魅力的だ。原発に反対か賛成かだけでなく、原発とともに暮らす生活者を知るために見て欲しい。

〈眞並恭介：ノンフィクション作家〉

この映画は、原発立地の場にしっかり足を着けて静かな闘いを続ける男の姿と、彼が植えて育てる「紅どうだん」の花木を通じて、前途を照らす小さな灯を感じさせる。それは土地が灯す光のようで、原発にあらがう意志の明かりのようにも見える。そして、いつのまにか映画を観る人の心にも、ぼっと灯っている。小さな、かすかな光であるが――。

〈杉原賢彦：映画批評家〉

私たちがこの作品を通して、松下さんととらえた7年間を通して、目にするのは、利権にからめ取られてしまった愚かしい人間のエゴであると同時に、千年にもわたって尊い生を受け継いできた先人たちの記憶と遺産・財産だ。そこに残りゆくべきもの、滅びゆくべきもの。その気づきをもたらしてくれたこの作品への遙かな言祝ぎとして。

〈佐藤博昭：ビデオ作家〉

もう何十年も考え続けていた問いが、ひとつの映画であっさりと腑に落ちることがある。思わず「美しい」と呟いてしまうようなドキュメンタリーは、確かに在る。松下さんが40年にわたって何度も見続けた風景は、数年にわたって監督が見続けた風景でもある。その風景が、どんな絶景よりも美しいと思うのだ。

◎【監督：岡崎まゆみ・プロフィール】

テレビの情報・報道番組、テレビドキュメンタリーを手がける中、2001年映画監督・原一男氏主宰「CINEMA塾」に参加。ひきこもりの青年たち取材した「心をひらいて」が塾長奨励賞を受賞。ドキュメンタリー映画の中長編の編集、商業用ビデオの演出。2015年山形国際ドキュメンタリー映画祭で、本作の15分版を「ヤマガタ・ラフカット！」部門で上映。大阪芸術大学映像学科非常勤講師。



春には花が灯り、秋には葉が燃える。  
小さな光が集まって行く手を照らす  
大地の篝（かがり）火。  
「40年」紅どうだん咲く村で――

2019年8月31日(土)～ロードショー

★上映時間は、劇場にお問い合わせください

8月31日 ★主人公・松下照幸さん+岡崎まゆみ監督による舞台挨拶・トークがあります。  
\*ご来場先着 50名様にて特製「紅どうだん」の押し花しおりをプレゼント!

- ◎特別鑑賞券：1,500円
- ◎[当日料金] 一般：1,700円 ◎学生・シニア：1,100円
- ◎高校生以下・会員：1,000円

★オンライン予約はコチラ



大阪メトロ中央線「九条駅」6番出口徒歩3分  
阪神なんば線「九条駅」2番出口徒歩2分

シネ・ヌーヴォX  
TEL.06-6582-1416

大阪市西区九条1-20-24  
シネ・ヌーヴォ内 2F  
http://www.cinenouveau.com/

